

福島県立医科大学附属病院 平成26年度第3回

臨床腫瘍セミナー

福島県立医科大学11号館（臨床講義棟）第二臨床講義室

6月17日(火) 18時～19時

「血液疾患診療で出会う感染症 -最近出会った他科にも関連する問題-」



当学 循環器・血液内科学講座 講師

野地 秀義 先生

＜講演内容＞

今回のテーマは、血液疾患の治療中に我々が出会う感染症を中心に講演したいと思います。血液疾患に対する化学療法は副作用が強く、特に骨髄抑制や免疫抑制状態に患者が陥ります。このため、色々な感染症に出会ってしまいます。最近、抗癌剤治療は着実に進歩し、加えて炎症が病態の主体で免疫抑制剤を使用する機会も多くなり、我々と同じような状態に患者さんが陥ってしまうこともまま見られると思います。他の分野の先生や看護師さんにこのような時の対処法を知って頂きたいと思ひまして、このようなテーマを選びました。特に、今回、大変ご迷惑をかけたバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）保菌者の増加での経験が、皆さん方の診療に役立つほしいと思ひ、この苦い経験も皆さん方にお伝えしたいと思ひています。

- ◆がん治療に携わる医師及びメディカルスタッフを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。

＜講師紹介＞

平成4年3月 福島県立医大学卒業。
その後、福島県立医大学 循環器・血液内科（旧第一内科）に入局し、血液疾患の治療研究に従事しています。

＜次回開催のお知らせ＞

平成26年 7月15日(火) 18時～19時
福島県立医科大学 心身医療科学内講師 三浦 至 先生
「がん患者のせん妄について(仮)」

＜問い合わせ先＞ 福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター
がんプロフェッショナル養成支援室

TEL: 024-547-1806 (内5112) mail: kasuminc@fmu.ac.jp